
風吹けば桶屋が儲かる

三浦合気

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

風吹けば桶屋が儲かる

【Nコード】

N4945M

【作者名】

三浦合気

【あらすじ】

朝起きてから夜までの一日

意味

何かが起こった事によって第三者が得をする事。

詳解

風が吹くと土埃が目に入り、

目の病気になる人が増え、

目の見えない人の使う三味線の需要が増え、

三味線の材料になる猫の皮が必要になり、

結果ねずみが増えて桶がかじられる、

だから、桶屋が儲かる。

「なんか悩んでんなら言えよ。話聞くからさ」

なんて言われたことがない（あつたとしても忘れてる）から、

自分には悩みなんて無いんじゃない？フッフィー

って、日頃から思っていたけど、あつた。悩み。

疑問。

それは、ベッドのうえに座って『モラリア』を読んだとき。

大昔のギリシャに住んでいる、哲学者達は、一日にどれくらい糖
分を摂取していたんだろう？

って。

現代日本人の砂糖の平均摂取量は約20gとか、

一日50g以上は摂取しちゃダメとか、

プロ棋士は試合中に気持ち悪いくらいたくさんの糖分を摂取する伝

説、

いろんな話があるけども、昔の人は……

仙台は梅雨だというのに暑い。

ところで暑いと食欲が無くなるなんて、あれは嘘だね。

現に今、俺は腹が減ってる。

だから豚こま肉ともやしと納豆の焼きうどんをつくって食べた。

空腹は満たされたはずなんだ。これが重要なんだ。

俺は今、ベッドの上に腰掛けて、今月はお金を使いすぎたから節約しなきゃ、と、自分を説得しながら

、欲望を満たす最もらしい理由を探している。

この後しばらくの間は、よく覚えていない。

結局、理性をどっかに捨てて、狂ったフリをすることにしたんだが。あああああああああああつー！もう無理！もう限界！

心のなかで自分にそう言い聞かせたあと、急いで近所のスーパーに駆け込んだ。

走って50秒。

アイスだけ買えばよかったのに、なぜか買い物袋の中には、100g58円の豚こま肉と、ハーゲンダッツ クリームチーズスラズベリー、それからガリガリ君コーラ味が入っていた。なぜこれを選んだのかわからない。

会計済ませて、帰り道、我慢できずに、ガリガリ君を食べながら歩いた。

やんごこなきかな。

帰宅して、30分もしないうちに、ハーゲンダッツも食べた。

やんごこなきかな。

それからベッドで本の続きを読んでたらいつの間にか寝てて、起き

たら夜の9時。

あああああああああああつくはないけど甘いモノ！と自分に言い聞かせながら冷蔵庫を開けたら、作り置きของゲロ甘アイスコーヒーはもう無い。

手は震えた。（気がした）

右のまぶたが痙攣した。（気がした）

近所のスーパーはもう閉店している。

近所のセブンイレブンに駆け込んだ。

信号がちょうどいいタイミングで代わってくれた。

俺はまだツイてる。

ガリガリ君の梨味を購入して、帰路、我慢できなくなつて、食べながら歩いた。

星空を頭上に置いて食べるアイスはなんておいしいんだろう。

私は少なくとも味覚だけは信じられる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4945m/>

風吹けば桶屋が儲かる

2010年10月10日03時25分発行